

多治米学区まちづくり推進委員会

委員長 小林 賛雄

（問合せ先） 084-953-7342（多治米交流館）

事業内容

- (1) デジタル化推進事業（通年 多治米公民館）
- (2) 健康促進活動事業（3月5日 カローリング大会 多治米小体育館 36人）
（3月26日 歩け歩け運動 雨天中止）
- (3) 学区運動会（コロナのため中止）
- (4) 環境美化活動事業（10月16日 花苗配布 多治米小体育館 300人）
（3月 環境ポスター・標語 多治米小 158人）
（3月 公園等環境整備 各自治会町内会）
- (5) 防火啓発活動事業（3月 防火啓発品配布 各種団体）
- (6) 福祉活動事業（サロン活動 3回 多治米公民館 58人）
- (7) ふれあい広場事業（10月16日 作品展 多治米小体育館 300人）
- (8) 子どもとのふれあい事業（通年 たじめひろば・たじめクラブ他 353人）
- (9) とんど事業（1月15日 芦田川かわまち広場 250人）
- (10) 防災活動事業（11月28日 防災避難訓練 各自治会町内会 214人）
（12月16日 自主防災勉強会 多治米公民館 19人）
（3月 防災だより発行）
- (11) コミュニティ育成事業（通年 自治会町内会）
- (12) 青少年健全育成事業（12月18日 クリスマス会 多治米小体育館 300人）
（2月 子ども110番の家マップ作成配布）
- (13) 囲碁・将棋大会事業（3月4日 将棋大会 多治米公民館 23人）
- (14) まちづくり推進委員会運営事業（通年 多治米公民館）

成果

今年度も、コロナ禍ということもあり、縮小中止をした事業もあったが、ほとんどの事業で計画通り実施することができた。とりわけ「ふれあい広場作品展」や「とんど」では多くの参加があり、徐々に地域住民の交流ができた。

課題

自治会や老人会・子ども会などの加入率の低下は継続した課題としてある。
地域住民のつながりが希薄になってきている。

課題解決にむけて

自治会等への未加入世帯や若者への情報発信として、ホームページを充実させ、防災や子育てなど多くの方への発信が必要である。

子どもたちの笑顔いっぱい多治米のまちづくり

【青少年健全育成事業】

クリスマス会



長引くコロナ禍で様々な体験が制限された子どもたちのために、初めて企画した『クリスマス会』は、コロナ対策をしながらも、たくさん子どもたちでにぎわいました。

12月18日（日）
多治米小学校体育館



ツリー飾りつけ



輪投げ

予想を上回る300人の参加者に、大忙しのサンタさんはうれしい悲鳴です。

久しぶりのイベントで楽しそう！。



射的



ビンゴゲーム



ゲームやビンゴで大いに盛り上がり、会場はプレゼントを手にした子どもたちの笑顔であふれました。

